

責任施工・長期性能保証

マスチック高耐候性低汚染形改修工法

# マスチック Si



全国マスチック事業協同組合連合会

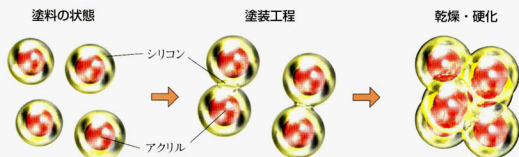
# マスチック Si

建物も建替えから維持保全の時代になり、ライフサイクルコストを考えると耐候性に優れた外装仕上材が求められております。

アクリルシリコン樹脂塗料は、従来の概念を超えた新たな超耐久性コーティング材として、熱い注目を浴びています。

マスチックSiは、高耐候性を発揮するシロキサン結合(Si-O-Si)によるアクリルシリコン樹脂塗料であり、ポリマー劣化の原因となる熱や紫外線、アルカリ・酸などの劣化因子から建物を守り、長期間のメンテナンスフリーを可能にしました。

## マスチック Si の反応機構



- アクリル樹脂を耐候性に優れたシリコン樹脂でコーティングし、特殊な重合法でシロキサン結合を付与しました。その結果、アクリル樹脂とシリコン樹脂の相乗効果による高耐候性と低汚染性を大幅に向上させました。

## 特長

完全水系仕様  
(水系一液)

パターン仕上げ  
マスチック微弾性フィラー

平滑仕上げ  
マスチックSiシーラー



高耐候性

低汚染性

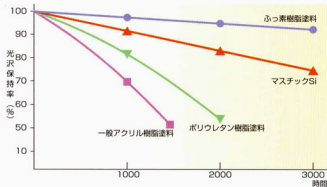
防かび性

防藻性

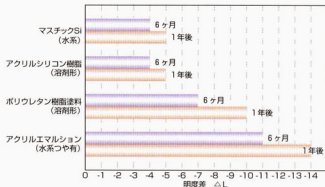
## 用途

- マスチック塗材・アクリルリシン・吹付けタイル等の建築仕上塗材の改修
- サイディングボード等の窯業系建材の改修

## 促進耐候性試験



## 汚染性比較



※△Lの絶対値が大きいほど、汚れがひどい。  
 ※低汚染形塗料としての「基準」は現在ありませんが、一般的に汚れが目立つレベルは△Lの絶対値が7~10程度と考えられています。

## 塗料性状および塗膜性能

項目	試験結果	規格
1 容器の中での状態	合格	かき混ぜたとさじい塊がなく一様になること
2 低温安定性 (-5℃以下)	合格	変質しないこと
3 塗装作業性	合格	2回塗り、はけ塗り塗装作業に支障がないこと
4 乾燥時間 (半硬化)	1時間 2時間	20℃……2時間以内 5℃……4時間以内
5 塗膜の外観	合格	塗膜の外観が正常であること
6 鏡面光沢度	82	70以上
7 耐水性 (96時間)	合格	塗面に異常がなく、光沢保持率80%以上
8 耐アルカリ性 (7日)	合格	塗面に異常がなく、光沢保持率65%以上
9 初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがないこと
10 付着強さ N/mm <sup>2</sup>	1.3	標準状態: 0.7以上
	0.8	浸水後: 0.5以上
11 湿冷繰返しに対する抵抗性	合格	ひび割れ、著しい変形および剥がれないこと
12 透湿性 B法 (mℓ)	0.1	0.5以下
13 耐候性 (促進耐候性) 2000時間 (JIS耐候形 1種)	合格	塗膜に割れ、剥がれ、膨れがなく、光沢保持率が80%以上、色の変化は標準に比べて大きくなく、白垂化度8点以上であること
14 防かび性	合格	塗料を濾紙に塗付した試験片を、5種混合菌を用い寒天培地上で貼付し、かび抵抗試験を行い、4週間でかびの発生がないこと。
15 防藻性	合格	塗料を濾紙に塗付した試験片を、3種混合藻を用い寒天培地上で光照射下23℃で培養する貼付法で藻抵抗試験を行い、4週間で藻の発生がないこと。

注1) 項目1~8はJIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイントによる。

注2) 項目9~13はJIS A 6909 建築仕上塗料 (覆層仕上塗料) による。

## 改修塗装仕様

工程	塗料名	塗回数	標準塗付量 kg/m <sup>2</sup> /回	希釈剤 %	塗装方法	塗装間隔
1 業地調整	旧塗膜に脆弱部分のある場合はサンダー・皮スキ・ワイヤーブラシなどを用いて除去し、下地調整材などで段差修正、および模様合せをおこなう。					
2 清掃	高圧水洗機を用いて、旧塗膜に付着している埃、汚れ、劣化粉状物を除去する					
3 下塗	マスチック弾性フィラー (マスチックSi専用)	1	0.5~0.8	上水 5~10%	ウールローラー	16時間以上
			0.8~1.2	上水 0~5%	マスチックローラー	
4 中塗	マスチックSi	1	0.14~0.17	上水 3~10%	ウールローラー 又はスプレー	3時間以上
5 上塗	マスチックSi	1	0.14~0.17	上水 3~10%	ウールローラー 又はスプレー	—

## 施工上の一般注意事項

- ① 塗装場所の気温が5℃以下、湿度85%以上または換気が十分でなく結露が考えられる場合は塗装を避けて下さい。
- ② 外部の塗装で降雨、降雪および強風時は塗装を避けて下さい。
- ③ 施工に当たっては、飛散防止のため養生を行って下さい。
- ④ 旧塗膜、素地の種類、状態によりマステックSiシーラーが必要な場合があります。その場合はお問合わせ下さい。
- ⑤ シーリング材の種類によっては汚れる場合がありますので必ず、ためし塗りをして下さい。
- ⑥ 塗装後24時間以内に、降雨、結露があると白化、シミが残る場合があります。
- ⑦ 常時結露が発生するような用途・場所での使用は避けて下さい。

## 安全衛生上の注意事項

- 塗料の安全・衛生面での注意事項は容器に記載していますので、ご確認の上ご使用下さい。  
※詳細な内容は、製品安全データシート(MSDS)をご参照下さい。

## 商品構成

塗料名	容量	色相	荷姿
マステック微弾性フィラー(マステック Si専用)	16kg	白	石油缶
マステック Siシーラー	15kg	透明	石油缶
マステック Si	15kg・4kg	各色	石油缶・丸缶



建設大臣認可 長期性能保証事業

あす びら  
明日の建築仕上事業を拓く!!

# 全国マステック事業協同組合連合会

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町19-22 塗装会館5F TEL (03)3496-3861 (代) FAX (03)3496-6747  
URL <http://www.mastic.or.jp> E-mail [info@mastic.or.jp](mailto:info@mastic.or.jp)

### ●北海道マステック事業協同組合(北海道全域)

〒064-0808 札幌市中央区南8条西9丁目1030  
☎011(563)0847 FAX 011(563)0847

### ●東北マステック事業協同組合(宮城・青森・岩手・秋田・山形・福島)

〒983-0865 仙台市宮城野区元寺小路221番地(サイビル)  
☎022(299)6219 FAX 022(299)6468  
E-mail [tohoku-mastic@h9.dion.ne.jp](mailto:tohoku-mastic@h9.dion.ne.jp)

### ●関東マステック事業協同組合(東京・茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉・神奈川・新潟・山梨・長野)

〒150-0032 東京都渋谷区鶯谷町19-22(塗装会館)  
☎03(3496)3861 FAX 03(3496)6747  
E-mail [info@mastic.or.jp](mailto:info@mastic.or.jp)

### ●中部マステック事業協同組合(愛知・富山・石川・福井・岐阜・静岡・三重)

〒460-0008 名古屋市中区栄1丁目13-4  
☎052(202)1498 FAX 052(204)1352

### ●近畿マステック事業協同組合(大阪・滋賀・京都・兵庫・奈良・和歌山)

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町1-8-9(大家塗料会館)  
☎06(8263)1108 FAX 06(8263)4655  
E-mail [mastic@pearl.ocn.ne.jp](mailto:mastic@pearl.ocn.ne.jp)

### ●中国・四国マステック事業協同組合(広島・鳥取・島根・岡山・山口・徳島・香川・愛媛・高知)

〒730-0051 広島市中区大手町1-1-10(大手町1番ビル)  
☎082(246)3232 FAX 082(242)7254  
E-mail [mastic@titan.ocn.ne.jp](mailto:mastic@titan.ocn.ne.jp)

### ●九州マステック事業協同組合(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄)

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-4-17(第6階部ビル7F)  
☎092(483)0123 FAX 092(483)3591  
E-mail [LELO0416@nifty.ne.jp](mailto:LELO0416@nifty.ne.jp)